小学校児童支援専任教諭・中学校生徒指導専任教諭との打合せ会

令和8年6月17日（水）、永田中学校で小中3校の校長先生、専任教諭と北永田、永田みなみ台、南永田山王台の青指メンバーで、意見交換会を行いました。

新学期が始まってからの、小学校、中学校の行事予定や子どもたちの様子についての報告がありました。体育祭や修学旅行等大きなイベントの他、それぞれの学校で力を入れて取り組んでいるカリキュラム等について共有しました。

我々青指も地域の子どもたちの成長を支える一員としての役割を再認識しながら、子どもたちが地域愛を育めるような、地域行事の情報提供と参加協力の要請もさせていただきました。

学校と地域住民である我々青指とが、子どもたちの健全な成長のためにそれぞれの役割をしっかりと認識し、協働することが大切であることを改めて認識しました。

我々の地区も、子どもたちが少なくなっており、高齢化も進んでいます。誰もが安心して暮らせるまちづくりには、若い世代の力も欠かせません。これからも、地域行事や様々な企画を通して、地域に関心を持ってもらえるような関わりを続けていきたいと思います。3地区の連携意識を高めることができた貴重な話し合いの機会となりました。

（山田）

全市一斉統一行動パトロール

六ツ川大池地区では令和8年7月25日、青少年を取り巻く社会環境健全化活動推進のため全市一斉統一行動パトロールを実施する予定でしたが、警報級の雷、大雨のため安全を考慮して、中止となりました。

しかし、せっかく集まった機会を無駄にするのはもったいないと、青指有志による少人数でのパトロールを実施することを決定し、天候を見極めながらの活動となりました。

パトロールでは、地域の安全を守るための確認を行い、青少年が安全に過ごせる環境を整えていく重要性を再認識しました。

パトロール後、地域の校長先生、副校長先生、連合会長、各町内会長、スポーツ推進委員、地域防犯部、社協の皆様との簡易な交流会に参加させていただき、最新の地域の問題点や解決の方向性を拝聴いたしました。

今後も様々な活動を通じて地域の皆さんとともにより良い環境を築いていくことができれば幸いです。

（小泉）

編集後記

夏の風物詩のひとつ、盆踊り。南区では各地域で「南区音頭」を耳にします。

私も子どもの頃から当たり前のように見聞きしてきたので、気づけば自然と踊れるようになっていました。南区音頭の歌詞には、南区の名所や四季折々の風景が描かれていて、長く親しまれてきた理由が感じられます。

青少年指導員協議会の歴史も長く、このたび第30期がスタートしました。これからも「青指だより」を通じて、青指の活動を身近に感じてもらえたら嬉しいです。

（佐々山）

■ 令和８年度下半期青指行事予定 ■

9月 12日	横浜市青少年指導員研修会（栄区）
10月~11月	全市統一行動キャンペーン活動
11月29日	神奈川県青少年指導員大会（川崎市）
12月 6日	第46回ボイス・オブ・ユース（青少年の主張）
1月 24日	南区青少年指導員協議会全員研修会
3月 14日	横浜市青少年指導員大会

編集委員

■ 広報部会 部会長	南永田山王台地区	山田 智久
■ 広報部会 副部会長	太田東部地区	今井馨太郎
	六ツ川地区	森田 裕之
■ 広報部会員	お三の宮地区	岡田 圭司
	太田地区	原 淳一
	寿東部地区	土肥野利幸
	中村地区	竹尾 博和
	蒔田地区	畔柳 邦彦
	井土ヶ谷地区	佐々山久美
	北永田地区	大森 啓志
	永田みなみ台地区	伊東 由和
	六ツ川大池地区	小泉 貴文
	本大岡地区	内田 正幸
	別所地区	西尾 勇城
■ 広報部会 担当役員	六ツ川大池地区会長	伊東 俊一

編集発行／南区青少年指導員協議会
事 務 局／横浜市南区地域振興課内
TEL 045(341)1238

2026年9月 Vol.72

横浜市青少年指導員シンボルマーク

みなみ青指だより

南区青少年指導員協議会　南区青指 検索

第30期青指スタート!!

会長挨拶

南区青少年指導員協議会会長
吉川昌代

第30期南区青少年指導員協議会会長となりました吉川昌代です。

日頃から本協議会に対して深いご理解と温かいご支援を賜り感謝申し上げます。

30期という節目を迎え、先人たちの経験による知恵と工夫で積み上げてまいりました、キャンプ、ボイス・オブ・ユース、みなみ桜まつりという三大事業をより一層充実させていくべく力を合わせて取り組んでまいりたいと思っております。

また、地域では子どもたちの見守り、心のふるさとづくりとして各所で青少年指導員が関わり人的協力に励んでおります。

今後とも世代を超えたつながりを大切にしながら『子どもの笑顔は社会の宝』を合言葉に育んでまいりましょう。よろしくお願い申し上げます。

区長挨拶

南区長
髙澤和義

南区長の髙澤和義です。

日頃から南区行政運営並びに青少年の健全育成に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。また、第30期青少年指導員をお引き受けいただきました皆様には、改めて感謝申し上げます。これから2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、横浜市では「子育てしたいまち、次世代を共に育むまち　ヨコハマ」の実現に向け、「こども、みんなが主役！よこはまわくわくプラン」を推進しています。南区においても、こどもの意見を取り入れながら、地域ぐるみで次世代の成長を支える施策に取り組んでいます。

南区青少年指導員の皆様には、ふれあいキャンプやみなみ桜まつりなどで、多様な体験機会の創出を通じて、次世代の成長を支える取組に大きく貢献していただいております。

引き続き、地域の皆様とともに、その成長を見守り、支えてまいりますので、お力添えをいただきますようお願いいたします。

第30期（令和8・9年度）地区会長紹介

お三の宮地区	外山 歩	地区会長
太田地区	杉山 祥三	地区会長
太田東部地区	小澤 修司	地区会長
寿東部地区	髙橋 義和	地区会長
中村地区	宮本 康明	地区会長
蒔田地区	畔柳 邦彦	地区会長
堀ノ内睦町地区	村松 和夫	地区会長
井土ヶ谷地区	越中谷真喜	地区会長
南永田山王台地区	鈴木 栄	地区会長
北永田地区	吉川 昌代	地区会長
北永田地区	金森 保	地区会長補佐
永田みなみ台地区	伊東 由和	地区会長
六ツ川地区	谷村 恵美	地区会長
六ツ川大池地区	伊東 俊一	地区会長
本大岡地区	飯田 政弥	地区会長
大岡地区	久世 成子	地区会長
別所地区	芥川 昌規	地区会長

南区区連会承認第16号

第3回みなみ桜まつり2026

1日目

「美味しかったから、もう一回!」

その声に押されるように、焼き鳥の屋台には長い行列ができていました。焼き上がりを待ちながら並ぶ来場者の姿、そして手にした焼き鳥を頬張り、再び列に加わる子どもたち。会場のにぎわいを象徴する光景でした。

令和8年3月21日(土)・22日(日)の2日間、蒔田公園にてみなみ桜まつりが開催されました。天候にも恵まれた穏やかな春の一日。会場の桜はまだつぼみがちらほらとみられる程度でしたが、その分、人のにぎわいが一足早く“満開”を迎えているようでした。

焼き鳥や焼きそば、揚げパン、フライドポテトを販売し、青指特製カレーも提供しました。焼き鳥は焼き上がりに時間がかかることもあり、特に行列ができる場面が見られましたが、いずれの品も好評で、最終的にはすべて完売となりました。

多くの方にお待ちいただく場面もありましたが、声を掛け合いながら役割を果たし、チームで協力して一つひとつ丁寧に提供しました。

またこの日は、中学生ボランティア4名が参加し、元気な呼び込みや積極的な手伝いで屋台を大いに盛り上げてくれました。世代を超えた交流が自然と生まれ、地域のつながりのあたたかさを感じる一日となりました。

(森田)

2日目

朝8時、少し肌寒い気温の中、各地区の青少年指導員が露店ブースに集まり、開始前の打合せや準備を済ませた後、みなみ桜まつり2日目は午前10時に開始されました。

開始前の中学生ボランティア15名と青少年指導員との自己紹介の時は物静かな雰囲気でしたが、露店の前に行列ができ活気が出てくると、いつの間にか「〇〇いかがでしょうか〜!?」と元気よく声を出している姿が印象的でした。共に協力しあって最終日を盛り上げることが出来ました。

南区の春の祭典に南区長、横浜市長、市会議員、県会議員、国会議員の方々まで青少年指導員露店ブースに訪問されたりと、区民と共に蒔田公園で行われた今回で3回目になる「みなみ桜まつり」の賑わいは、これからも桜の花のように【満開御礼】になることを期待していきたいと思います。

(岡田)

令和7年度 横浜市青少年指導員大会

令和8年3月15日(日)関内ホールにて令和7年度横浜市青少年指導員大会が行われました。開始時間の10分前には会場はほぼ満席となっておりました。

式典では横浜市歌斉唱、辺見会長、山中市長の主催者挨拶と続き、永年勤続者顕彰では、長きにわたり活動された294名に感謝状が贈られました。南区では12名(25年顕彰1名・15年顕彰4名・10年顕彰7名)が顕彰を受けました。

式典後の記念式典はネット依存アドバイザー遠藤美季講師による「便利さの裏で起きていることを知り、子どもを支える−SNS時代の子どもたちと、地域の大人にできること−」を聴講しました。

近年、児童・生徒たちはスマートフォンにより深刻なネットの影響を受けているといいます。具体的には「ネット依存」になってしまうということです。

「ネット依存」になる原因にはネット環境の急激な変化、スマートフォンの普及によるSNSの利用増、AIの浸透によるネット利用増等があります。

これを予防していくためには家庭・学校だけでは難しいので第三者、特に地域活動にかかわる人たちの役割が必要、重要であるとのことでした。大人も「ネット依存」傾向があるので、今回の講演はとてもためになる内容でした。

(加藤)

南区顕彰者(12名)

25年顕彰:　宮本 康明
15年顕彰:　日髙 富士男/阿比留 光稔/杉山 治彦/大森 啓志
10年顕彰:　鈴木 哲磁/髙橋 義和/尾崎 聡/鈴木 栄/川﨑 満/山内 由佳/芥川 昌規

敬称略

第30期 青少年指導員委嘱式

令和8年4月8日(水)南公会堂で、第30期青少年指導員協議会の委嘱式が行われました。

南区全体で163名(内、新任31名)が委嘱を受け、これから2年間の活動の起点となります。髙澤区長から委嘱状が各地区の代表者に交付され、今期の活動がスタートです。

髙澤区長と南区連合町内会長連絡協議会会長の吉井様よりご挨拶いただき、それぞれ今後の活動にエールをいただきました。

その後、青少年指導員の役割を紹介するスライドを見て、青少年を「支える/育てる」、そして青少年を「守る」という活動の意義を改めて再確認しました。「支える/育てる」では、地域や世代間の交流と体験の場を提供して、青少年の成長につながる機会づくりを、「守る」では、安心して暮らせる街づくりを目指します。

これから、ふれあいキャンプ、ボイス・オブ・ユースなど南区全体の行事の他、各地区のレクリエーションやお祭りなどの運営、およびパトロールなどの見守りなどを行っていく所存です。

(畔柳)

令和8年度 南区青少年指導員新任者研修会開催

令和8年5月17日(日)、南区役所1階多目的ホールにて令和8年度(第30期)南区青少年指導員協議会新任者研修会が開かれ、45名が参加しました。活動部会・木村副部会長の軽快な司会進行により、以下の議事が和やかに進められました。

1. 青少年指導員の心構えについて(吉川会長)
   青少年指導員の構成や歴史、根拠条例などについて説明がありました。
2. 南区青少年指導員協議会の活動について(伊東副会長)
   年間を通じての主な活動内容(例:御殿場ふれあいキャンプ、ボイス・オブ・ユース、全市一斉統一行動)について説明がありました。
3. 地域活動の紹介
   ① 太田地区(鈴木活動部会員、杉山地区会長)
   おやじの会、キッズクラブ、横浜清陵高校とコラボした多彩な活動を紹介いただきました。
   ② 六ッ川大池地区(渡邉活動部会長)
   プラレール大会を通した子どもの主体性の育成や親・孫世代間交流の場になっていることを紹介いただきました。
   ③ 本大岡地区(飯田地区会長)
   米作り(5月田植え、9月稲刈り、11月収穫祭)体験による未来の人材育成を紹介いただきました。
4. 講演:レクリエーション研修(講師:公益財団法人よこはまユース 大槻繁美氏)
   遊び(レクリエーション)を通じて子どもたちの能力を育むことを目的に、参加した青指メンバー45名に対し、遊びの導入とその展開方法について、誰もができる簡単な遊び(指遊び、じゃんけん、歌・掛け声によるグループ作りゲームなど)を交え、講演していただきました。

以上、いずれも青指活動の参考になる内容でした。今後の青指活動や地域活動にも活かしていきましょう。

(土肥野)

南区 ふれあいキャンプ2026 事前練習会

夏休みに開催する「南区・ふれあいキャンプ2026」でのキャンプファイヤーを安全に、かつ最高に盛り上げるための事前練習会を、令和8年6月6日(土)に南区役所にて行いました。公益財団法人よこはまユースの大槻繁美氏を講師にお招きして、座学では、昨年のキャンプで写した写真を用い改善点等のレクチャーを受け、実技ではキャンプファイヤーでの火の扱い方や薪の組み方、注意点等の指導を受けました。

その後、キャンプファイヤーの着火までの流れや、レクリエーションで行う内容を青指のメンバーで確認しながら行い、大槻先生からも当日会場を沸かせるポイントなどの貴重なアドバイスをいただくことができました。

子どもたちの喜ぶ姿を思い描きながら、面白いことを全力でやる大人たち、その成果は次号で明らかになることを期待しています。

(伊東(由))